細則第38号様式の５（第２条第49号の５）

再生可能エネルギー利用設備導入検討報告書

年　　月　　日

（報告先）

　横浜市長

建築主　 住　所

氏　名

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の２の規定により次のとおり報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| 建築物の名称及び所在地 | 名称：所在地： |
| 工事種別 | □新築　□増築　□改築　□移転 |
| 敷地面積及び床面積 | 敷地面積：　　　　㎡床面積の合計：報告部分　　　　㎡、報告以外の部分　　　　㎡ |
| 用途 | □事務所　□学校　□物販店　□飲食店　□集会所□病院　□ホテル　□集合住宅　□工場 |
| 太陽光発電システム・太陽熱利用システム導入検討（必須） | 日照条件の検討 |
|  | 検討対象場所 | □屋根　□地上部　□壁面　□その他（　　　　　　　　　　） |
| 日射遮蔽物の有無 | □有（方位：　　、高さ：　　ｍ、距離：　　ｍ）　□無 |
| 日照の確保（冬至） | □十分　□不十分 |
| 日照条件に適合する場所の検討 |
|  | 設置可能場所の面積 | 　　　　　　　　㎡ |
| 概算発電量・熱利用量の算出 | 太陽光発電　　　　　kWh/年 | 太陽熱利用　　　　　　MJ/年 |
| 検討結果導入しない場合は、その理由を明らかにすること。 | 太陽光発電 | 太陽熱利用 |
| □導入を予定する□導入を見送る | □導入を予定する□導入を見送る |
| （導入を予定する場合）　設置パネル面積　　　　　㎡　定格出力　　　　　　kW | （導入を予定する場合）　集熱パネル面積　　　　　㎡　対象負荷(□冷房□暖房□給湯□その他) |
| 導入を見送る理由（複数選択可）□日照確保が不十分□躯体荷重　□費用負担　　□現在は導入しないが将来対応□その他（　　　　　　　　　） | 導入を見送る理由（複数選択可）□日照確保が不十分□躯体荷重　□費用負担　　□現在は導入しないが将来対応□その他（　　　　　　　　　） |
| その他の再生可能エネルギー | 検討の結果、導入を予定する再生可能エネルギーを選択□風力発電　□水力発電　□地熱発電　□バイオマス発電□温度差熱利用　□その他（　　　　　　　　　　） |
| 添付書類 | １ 案内図（隣接建物の高さを記入した付近見取図）２ 屋上平面図等（設置可能場所及び面積、導入を予定する場合は設置場所を記入した図面）３ その他の再生可能エネルギーの導入を予定する場合、システムの概要が確認できる資料 |
| 連絡先 | 氏名（法人の場合は名称、所属及び担当者の氏名）住所又は事務所の所在地電話番号 |

（注意）□のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。